

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名 ののはな

公表日 2026年 3月 31日

対象人数（保護者）23人 回答者数 10人 回収 43.5%

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	1		1		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	2				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1			「子どものことをよく見てくれていて、その子に合った関わりをしてもらっていると感じています。」	日々の関わりの中で、子ども一人ひとりの得意なことや苦手なこと、その日の様子を丁寧にしながら支援を行っています。今後も、「その子にとって分かりやすいか」「無理のない形になっているか」を大切にしながら、より丁寧な支援につなげていきたいと考えています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10				「公表されている支援内容と、実際に受けている支援に違和感がないです。安心して利用できています。」	保護者の方に見えている支援内容と、公表している内容にずれがないと感じただけのこととは、私たちにとっても大切なことと考えています。今後も、分かりやすく、実際の支援とつながった内容になっているかを確認しながら、必要に応じて見直しを行っていきます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1			「子どもの様子や家庭での困りごとを踏まえて、計画を考えてもらっているなあと思います。」	実際の困りごとや、今後どのような力を育てていきたいかを共有したうえで、その子に必要な支援を整理するようにしています。今後も、保護者の方と認識を合わせながら、その子に合った計画づくりを丁寧に続けていきたいと考えています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10				「活動がいつも同じではなく、いろいろやってくれて助かっています。」	子どもたちが無理なく参加でき、その日のメンバーや子どもたちの様子に合わせて活動の組み立てを考えることで、楽しさの中に新しい経験や学びが生まれるよう意識しています。今後も、安心して参加できることを土台にしながら、少しずつ経験の幅が広がっていくような活動を取り入れていきたいと考えています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	4	3	2	1	「地域の子どもの関わりについては、あまりイメージがなく、もう少し機会があれば嬉しいです。」	これまで安全面や運営面を優先する中で、外部との交流は慎重に進めてきましたが、「社会の中で経験する機会」を増やしていくことの重要性は強く感じています。今後は、いきなり大きな交流ではなく、「自然に同じ場にいる経験」を大切にしていきたいと考えています。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10						

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1		2	日々のやり取りの中で個別にお伝えすることは行ってきましたが、改めて「学べる場」としての機会が不足していたと感じています。今後は、難しい研修形式だけでなく、例えば「日常の関わり方のちょっとしたコツ」などをお伝えできる機会を、無理のない形で少しずつ増やしていきたいと考えています。保護者の方が構えずに相談できる環境づくりも大切にしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	9	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	3			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9	1			子どもたちへの支援だけでなく、保護者の方のお気持ちにも寄り添うことを大切にしています。すぐに答えが出ないことや、成長の中で悩む場面もあると思いますが、そうした時にも安心して話していただける関係でありたいと考えています。今後も、一方的に支援を行うのではなく、保護者の方と一緒に考えていけるような関わりを大切にしています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	1		3	保護者同士の交流については、必要性を感じつつも、負担感や参加のしやすさを考えると、積極的に実施できていないのが現状です。今後は、形式的な会ではなく、例えばイベントの中で自然に会話が生まれるような形など、無理のない方法で交流のきっかけを作っていければと考えています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1			
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	1			
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1			
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1		1	避難訓練については、地震や火災などを想定し、定期的に実施しています。子どもたちが落ち着いて行動できるよう、実際の場面を想定しながら、無理のない形で繰り返し取り組んでいます。一方で、その内容や様子について、保護者の方に十分にお伝えできていなかった点については、今回のご意見をを受けて改善が必要だと感じています。今後は、訓練の実施内容や子どもたちの様子についても、写真やコメント等を通じて分かりやすくお伝えし、「どのような備えをしているのか」が見える形にしていきたいと考えています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9				1	

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもが安心して通えている様子があり、こちらとしても不安なくお願いできています！」</li> <li>・「はい。信頼しています。その分、期待も大きいです。」</li> </ul>	子どもたちが安心して過ごせる環境づくりは、日々の支援の中で最も大切にしている部分です。職員間でも、関わり方や声かけについて共有を行いながら、子ども一人ひとりが無理なく過ごせる環境づくりを継続しています。今後も「安心して預けられる場所」であり続けられるよう、日々の積み重ねを大切にしていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「毎回とても楽しみにしていて、“今日はのなのはなの日？”と聞いてくるくらいです。」</li> <li>・「帰ってきて、次はいつ？とすぐ聞いてくるくらい楽しみにしています。」</li> </ul>	子どもたちが「行きたい」と思える場所であることは、支援の土台になると考えています。楽しさがあるからこそ、新しいことにも挑戦できたり、人との関わりも広がっていきます。「楽しい」という気持ちを大切にしながら、その中に成長のきっかけを自然に組み込んでいくことを今後も意識していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「安心してお願いできていますし、子どもも楽しみに通っているのが、本当にありがたいです。」</li> <li>・「満足の一言です」</li> <li>・「のなのはなさんに通えて、本当に満足です！！」</li> </ul>	今回「満足している」というお声をいただけたことは、職員一同とても励みになっています。日々の関わりの中で、子どもたちが安心して過ごせること、そして「楽しい」と感じながら通ってくれていることが、結果として保護者の方の安心につながっているのだと感じています。そのため、今後も「今の関わりが本当にその子に合っているのか」を常に見直ししながら、保護者の方と同じ目線で子どもの成長を支えていけるよう、丁寧な支援を積み重ねていきたいと考えています。